



煌めけ真壁っ子^{きら}

学校便り 第 13 号
令和4年11月24日発行
学校長 津嘉山 博好

また一つ、楽しい思い出をつくりました（6年生）

11月18日・19日の両日、6年生は修学旅行に行ってきました。名護に向かうバスの中で、雨粒が落ちてくるなどして少し不安にもなりましたが、到着してみれば天候が回復し、かえって暑いくらいでした。初日はネオパークオキナワ、比地大滝を楽しみ、ホテルにて夕食、レクリエーションを楽しみました。



<1日目の体験> ネオパークオキナワ・比地大滝(昼食・滝見学・川遊び)・ホテル(夕食・レク大会)



<2日目の体験> もとが元気村(陶芸体験、サバニ操船、バナナボート)

1日目はネオパークオキナワで鳥たちのショーを見て、比地大滝に移動。昼食後に遊歩道を歩いて滝まで行きました。あまりのつらさにへとへとになる子も(教員も)でしたが、川遊びで元気を取り戻しました。ホテルでたっぷり夕食を食べたあと、一番楽しかったと振り返っていた子が多かったレクリエーション大会を実施しました。その日は、計画より少し早く10時頃就寝(部屋の中で起きていたはず)ということにしました。しかし、午前4時20分頃からホテルの廊下でドアが開く音、閉まる音が響きます。自分の部屋から出たはいいが、ドアが閉まって中には入れない子も出てしまうハプニングも発生。中に同室の子はいるけど、ぐっすり寝ていたようでノックしても反応がなく、焦っていました(その後、無事解決)。

2日目は、朝食後に本部元気村へ出発。陶芸体験で、思い思いに個性的なシーサーを作ったあと、海洋体験へと向かいました。海洋体験自体は楽しかったはずなのですが、指導教官の口調がかなり厳しかったようで、なんでこんな言われ方をしないといけないんだと憤慨する子供たちも少なくなかったです。海は楽しいところだが、命に関わる事故も発生するのでかなり厳しく指導されたと思われる。命に関わるから厳しく指導されるのは理解できるが、あんな言われ方は納得できないという子供たち。子供たちの真剣な様子から、次年度の目的地は考えようと思いました。最後に、御菓子御殿で短時間のお土産ショッピングをして帰校しました。前日の睡眠不足にもかかわらず、みんな頑張りました。楽しい思い出がたくさん残せたと思います。(楽しくなかった思い出も、いつか笑って話せる日がくることを願っています。)

道徳の授業より(2年生)

11月22日(火)に、糸満市教育委員会の當山誠指導主事をお招きして、道徳の研究授業を行いました。先生の問いかけに対する子供たちの反応が大変素晴らしく、先生もたじろぐほどのたくさんの意見が出てきました。當山主事からは、とても生き生きとした素晴らしい授業でしたとお褒めの言葉をいただきました。



正直のよさという内容の授業でしたが、最後はみんな「これからは嘘をつきたくない」「嘘をつくとばれるから」と振り返りを書いていました。子供たちの表現を見て「ばれるから嘘をつきたくないの？」と疑問を感じましたが、子供に関わる大人である私達がそのように子供たちに伝えているということに気がきました。これからは「(あなたが)嘘をつくと悲しいよ、つらいよ」と自分のために嘘をつくと誰かが傷ついてしまうよと伝えていきたいと思いました。

12月の行事予定

1日(木)地区音楽発表会

5・6年シュガーホール

2日(金)ダンス講習(5・6年)

5日(月)ダンス講習(5・6年)

6日(火)ダンス講習(5・6年)

キャラバンメイト(4年)

校内研修 14:30下校

8日(木)職業体験(1~6年)

9日(金)校外学習(1~5年)

13日(火)人権教育(6年)

アイマスク体験(4年)

14日(水)漢字朝会(読み)

委員会活動(5・6年)

15日(木)性教育講話(5・6年)

16日(金)ハッピークリスマス会

(ハッピー-1~3組)

21日(水)全体朝会(募金贈呈)

23日(金)2学期終業式

午前中授業・給食あり